



CENTER of  
EXCELLENCE  
Research to Standards  
ADDITIVE MANUFACTURING



ASTM 認証コース

# AMにおける 品質保証と評価方法

粉末床溶融法（PBF）および指向性エネルギー堆積法（DED）プロセスによって製造される金属積層造形（AM）部品の検証要件について説明します。

📍 会場: 株式会社ニコン本社 (東京・JR横須賀線西大井駅徒歩5分)  
住所: 140-0015 東京都品川区西大井1-5-20  
アクセス: <https://www.jp.nikon.com/company/corporate/data/head/>

📅 2025年3月6-7日 (木-金)  
08:30 – 17:30

## 開会あいさつ:

Dr. Mohsen Seifi  
Vice President  
Global Advanced Manufacturing  
Programs  
ASTM International

## 講師:

Dr. Alex Liu, ASTM International  
Mr. Andy Lu, ASTM International  
Dr. Behrang Poorganji, Nikon AM  
Synergy

## 問い合わせ:

Mr. Andy Lu, ASTM International  
Email: [alu@astm.org](mailto:alu@astm.org)

AMの最適な実践方法・最新の技術動向

ASTMのAMのエキスパートによる講義

世界的に認知されているASTMの認証が  
取得可能



**登録はこちら!**

QRコードを読みこむかクリック

## 認証コースについて

**コースのレベル:** 中級から上級のユーザー向け  
**コースの言語:** 英語 & 日本語 (日本語補足付)  
**コースのテキスト:** 英語 + 日本語補足付

本コースでは、粉末床溶融法（PBF）および指向性エネルギー堆積製造（DED）プロセスによって製造される金属積層造形部品の要件と評価方法をカバーします。PBFとDEDの世界における最近のケーススタディを活用し、構造完全性に関する課題と機会について説明します。

この2日間のトレーニングコースは、ISOとASTMの規格に基づいており、連続生産または重要なアプリケーションでAMを使用している、または使用する予定があり、資格認定と認証のルートについて詳しく学びたい方を対象としています。受講者は、アディティブ・マニュファクチャリングに精通している必要があります。

AMの専門家によって開発された本コースでは、以下のようなコアトピックを扱います:

- 資格と認定の基礎
- 結果と分類
- 材料に関する洞察
- 部品製造と認定試験

一方通行の講義ではなく、ディスカッションやミニ・ワークショップもあり、質問の機会が多くあります。

## どのような方が参加すべきか

このコースは、金属積層造形（AM）エンジニア、金属AMオペレーター、金属AMマネージャー、チームリーダー、金属AM経験者に適しています。

## 受講費用

US\$ 799 /人 (早期申込割引|2025年2月9日まで)  
US\$ 999 /人 (2025年2月10日以降)

ご注意 申込者が定数に満たない場合、キャンセルされる可能性があります。



## ASTM 認証コース

# AMにおける 品質保証と評価方法

粉末床溶融法 (PBF) および指向性エネルギー堆積法 (DED) プロセスによって製造される金属積層造形 (AM) 部品の検証要件について説明します。

📍 会場: 株式会社ニコン本社 (東京・JR横須賀線西大井駅徒歩5分)  
住所: 140-0015 東京都品川区西大井1-5-20  
アクセス: <https://www.jp.nikon.com/company/corporate/data/head/>

📅 2025年3月6-7日 (木-金)  
08:30 – 17:30

1日目 3月6日	Topics
08:30 – 09:00	受付 Nikon本社2F
09:00 – 09:40	<b>開会あいさつ</b> ・ ASTM VP ・ Nikon
09:40 – 10:30	<b>品質保証と評価の基礎</b> ・ 基礎知識 ・ フレームワークの概要
10:30 – 10:45	休憩
10:45 – 12:15	<b>分類と重要性</b> ・ AM 部品の分類 ・ 重要性
12:15 – 13:15	昼休み※
13:15 – 14:45	<b>要求条件と規格</b> ・ 要求条件の概要 ・ 規格の重要性 ・ 規制上の要件
14:45 – 15:00	休憩
15:00 – 17:30	<b>資格・認定への道</b> ・ IQ/OQ/PQ ・ 材料ごとの保証

2日目 3月7日	Topics
08:30 – 09:00	受付開始
09:00 – 09:30	1日目振り返り; Q&A
09:30 – 12:00	<b>金属材料特性、許容範囲、 材料特性一式</b> ・ 金属材料特性 ・ 許容範囲 ・ 材料特性一式
12:00 – 13:00	昼休み※
13:00 – 15:00	<b>部品生産管理、非破壊検査考察、 欠陥、サプライチェーン管理</b> ・ AM部品生産計画 ・ 的確なAM部品プロセス ・ サプライチェーン
15:00 – 15:15	休憩
15:15 – 17:00	<b>認定試験とサービス</b> ・ 認定試験 ・ 業界の展望 ・ ケーススタディー
17:00 – 17:30	Q&A

※昼休みにはお弁当と飲み物が提供されます。

登録はこちら!

QRコードを読みこむかクリック

